

PRESS RELEASE

2013年9月11日
アライドテレシス株式会社
株式会社ストラトスフィア

アライドテレシスとストラトスフィアが オフィスネットワーク向け SDN ソリューション分野での技術協力を発表

-- OmniSphere 対応のスイッチとアクセスポイント製品を開発し、共同で技術検証を開始 --

アライドテレシス株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:大嶋 章禎、以下 アライドテレシス)と株式会社ストラトスフィア(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:浅羽 登志也、以下 ストラトスフィア)は、企業のオフィスネットワーク向け SDN(※1)ソリューションの分野で技術協力することを、本日発表いたします。

<技術協力の概要>

両社は、SDN 技術を使った効率的なオフィスネットワーク管理の実現に向けて、以下の技術協力をを行います。

1. ストラトスフィアは、SDN を活用して企業内 LAN を柔軟に管理、制御するためのプラットフォーム「OmniSphere(オムニスフィア)」を提供し、アライドテレシスが、OmniSphere 対応のスイッチ及び無線 LAN アクセスポイントの実証検証機を提供します。
2. 両社は、製品の商用化にあたり、相互接続実験をはじめ、SDN により有線 LAN、無線 LAN の管理を効率化するための技術検証等を共同で行います。

なお、アライドテレシスは、実証検証機として、IEEE 802.11a/b/g/n 対応無線 LAN アクセスポイント「AT-TQ3600」、ギガビット・インテリジェント・スタックブルスイッチ「AT-x510-28GTX」、Top of Rack データセンター・スイッチ「AT-DC2552XS」を、2013年9月18日(水)~20日(金)に恵比寿 ザ・ガーデンホールにて開催される「SDN JAPAN 2013」に参考出品いたします。ストラトスフィアは、Interop Tokyo 2013 に参考出品した OmniSphere を、このたび「OmniSphere ver.1.0.0」として正式リリースし、アライドテレシスの実証検証機とともに「SDN JAPAN 2013」に参考出品いたします。

<技術協力の背景>

ネットワークを仮想化しソフトウェアで制御する SDN は、ネットワークの運用管理を劇的に効率化する技術として、クラウドやデータセンター事業者、通信事業者で導入検討が進んでいます。ストラトスフィアは、クラウドやデータセンター事業者だけではなく、SDN の適用領域を企業内ネットワークへも広げるためにオフィス向け SDN ソリューション OmniSphere を開発し、ネットワーク機器メーカーに OmniSphere 対応スイッチとアクセスポイントの製品化を提案してきました。その第一弾として、企業向けネットワーク機器の開発、販売で実績のあるアライドテレシスが、これまで培ったノウハウをもとに OmniSphere 対応製品を開発し、オフィスネットワーク市場に新たな付加価値を提供します。両社は互いの技術開発の強みを相互補完することで、企業のネットワーク仮想化ニーズに応えていきます。

<OmniSphere について>

ストラトスフィアが 2013 年 6 月に発表した OmniSphere は、SDN 技術により企業の物理ネットワーク上に柔軟な仮想 L2(※2) ネットワークを構築することができるソリューションです。OmniSphere を利用することで、企業はオフィスフロアや拠点間を結ぶ広域ネットワークを跨いで、PC・スマートデバイス等の端末や物理サーバ及びクラウドサーバを同一の仮想ネットワークで接続・管理することができます。これにより、従来、組織変更やレイアウト変更のたびに再構築、再設定していた LAN や無線 LAN のオフィスネットワークを、利用者(社員)の端末を認証するだけで自動設定することができ、企業ネットワークの運用管理負荷を大幅に削減します。

今後も両社は、企業ネットワークの利便性を向上させる SDN の市場拡大に向けて協力してまいります。

(※1)SDN(Software Defined Networking): ネットワーク構成を動的に設定するために、ネットワーク全体をソフトウェアで制御(定義)する、という次世代ネットワーク技術のコンセプト。

(※2)L2(Layer 2): コンピュータの通信機能を階層構造化した「OSI 参照モデル」における第 2 層。データリンク層。

■アライドテレシスについて

アライドテレシス株式会社は、日本発のネットワーク専門メーカーとして、企業、医療、自治体・文教などあらゆる分野において、先進のテクノロジーによる高信頼な有線/無線 LAN 製品、ソリューション、サポート・サービスをご提供し、世界中の人々が、安心して、いつでも、どこでも快適に情報を利用できる、社会品質のネットワークを実現します。

■ストラトスフィアについて

株式会社ストラトスフィアは、SDN(Software Defined Networking) 技術をベースとして、次世代クラウド環境実現のためのプラットフォームを構築するソフトウェアスタックの研究開発を行う目的で、株式会社インターネットイニシアティブと株式会社 ACCESS の合弁会社として 2012 年 4 月に設立されました。サービス事業者向けのネットワーク仮想化プラットフォーム製品「Stratosphere SDN Platform」、企業向け SDN ソリューション「OmniSphere」の提供によりネットワーク仮想化の領域を広げ、更に今後は、様々なシーンで NaaS(Network as a Service)を実現可能なソフトウェアプラットフォームの提供を目指しています。ストラトスフィアに関する詳細は <http://www.stratosphere.co.jp/> をご覧ください。

報道関係お問い合わせ先

■アライドテレシス株式会社 広報担当 田中利道

TEL: 03-5437-6042 FAX: 03-5437-1018

E-mail: pr_mktg@allied-telesis.co.jp URL: <http://www.allied-telesis.co.jp/>

■株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 小河、村松

TEL: 03-5259-6310 FAX: 03-5259-6311

E-mail: press@ij.ad.jp URL: <http://www.ij.ad.jp/>

■株式会社 ACCESS 広報 半澤

TEL: 043-212-2230 FAX: 043-212-3234

E-mail: prinfo-gr@access-company.com URL: <http://www.access-company.com/>

※ACCESS は、日本国、米国、及びその他の国における株式会社 ACCESS の登録商標または商標です。